

出版ダイジェスト

社団法人 出版協会 出版ダイジェスト
毎月3回(1日・11日・21日)発行 購読料1ヵ年=送料共1,575円(税込)
〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28-13 ラフィネお茶の水805 電話03-3292-2323 FAX03-3292-2325

http://digest-pub.net
郵便振替00190-3-95516
FAX03-3292-2325



ふかせ まさこ 1975年山口県新南陽市生まれ。大学の同級生だった夫と農業研修をした後、九州に移住。レタス類を中心に栽培。今年からWWOOF(ウーフ、お金のやり取りなしに労働力と食事宿泊場所を交換するしくみ)のホストとなり、旅人や農に興味のある人との交流を楽しんでいる。

「ちがうっちゃ、農業なんてするわけないじゃんか」
農学部に進学することになった私に、友人が「農学部に入ったら、あんた農業でもするん？」と聞かれ、私が返した言葉です。

「心形になったもの」
農業に関心がなかったどころか、いいイメージすら持っていなかった私が農の世界にのめりこんでいった一つのきっかけは、偶然に参加した牧場実習でした。牛舎で生まれたばかりの子牛に初乳を飲ませてくれるのを見て、「お母さんのおっぱいを私たちが牛乳としてもらってんだ」と知ったのです。冷蔵庫の牛乳パックしか見ていなかった私は、どんな牛でもミルクがでるんだらうと思っていました。牛がお産してからミルクを出すことを全然知らなかったのです。このことは私にとってかなりショックな出来事でした。

「ラジオ深夜便」で届ける暮らしの便り
大分県玖珠町 深瀬 雅子
その私が、NHK「ラジオ深夜便」で「今日の日本列島暮らしの便り」は、大分県玖珠町で無農薬野菜生産農家の深瀬雅子さんです。なんて紹介されることになろうとは思ってもいませんでした。未だこのアナウンスにはドキドキし、「農家」と呼ばれることにくすぐったさを毎回感じてます。この番組は深夜にふさしく優しく穏やかな語りで、内容も実に豊かで特に年輩の方々に人気です。

入場無料

ニッポン食育フェア
第2回食育総合展
2005年1月15日(土)16日(日)
東京国際フォーラム 10時から

併催・1月16日(日) 地域に根ざした食育コンクール表彰式・発表会

田園クラフト、郷土食の知恵を味わう、地産地消のおすそわけなど、親子で楽しみ、学ぶ体験型イベント。提唱・農林水産省、後援・文部科学省、厚生労働省

現代短歌大事典

普及版(CD付き) 資料性重視の現代短歌大事典普及版。近現代歌人約千人代表歌鑑約千首、事項約5百項目、引用歌約3千首を収録。品評、吟味、佐々木幸綱 監修 5,040円

ディリリーコンサイス国語辞典 第4版 好評のヨコ組国語辞典。並行1,995円「中型」2,695円「大」2,940円

三省堂
東京都千代田区三崎町2-22-14(税込)
http://www.sanseido.co.jp/

富山房

増補 **大日本地名辞書**
2005年1月15日(土)16日(日)
東京国際フォーラム 10時から

歴史の中の日本に近づく最上の手掛り、最善の地誌
吉田東伍 定価各21,000円(税別)
B5判・上製・全8巻

わが国全の国郡・山川・湖沼・港湾・岬・島・市・町・村・郷・名勝旧跡並びに産業・教育・民俗・芸能にわたって、地名の考証、変遷、歴史のあとを詳しく解説し、史書詩文等あらゆる資料を駆使して研究論断した唯一の総合大辞書。

ヘッセの読書術
ヘルマン・ヘッセ V・ミヒエリス編 岡田朝雄訳
なぜ、人は本を読むのか。どんな本を読むべきか。独学で小説家、詩人として大成したヘッセが、読書と書物の真の役割を説いたエッセイ集。ヘッセが推奨する世界文学リストを収録。定価1,890円

図書館の興亡
マシュー・パトルズ 白須英子訳
古代アレクサンドリアから現代まで
時代の波に翻弄される図書館の歴史を、古今東西の多彩な図書館を紹介しながら綴る。本をめぐる秘話満載の文化史。定価2,625円

草思社
東京都渋谷区千駄ヶ谷2-33-8 定価は税込
☎03(3470)6565 http://www.soshisha.com/

日貿出版社
電話(03)3295-8411代表
Fax(03)3295-8416

素敵な花のパステル画 2310円
モチーフ選び、構図、デッサン、着色などの基本技法と多くの作例。
上田博之 水彩画集 2940円 自然と対面しながら描いた風景画70点と静物画15点。作風は心地よい一体感。

心ひかれる風景を描く 2100円
前著「水彩画 光と風を描く」(3150円)送料無料で好評発売中。
【新装改訂版】 久司達夫著「食と健康のパズル」2100円
マクロビオティック健康法
現のフームの基本となる根本理念を平易な語り口で解き明かす。

ヨガ呼吸修正法[上巻] 2310円
沖ヨガ修道場編 睡眠・視覚障害、肩・首のこり、便秘、排せつ不完全のための呼吸体操など。

〈価格税込み・送料各300円〉
〒101-0084 東京都千代田区猿樂町1-2-2
http://www.nichibou.co.jp/

東京弁辞典 秋永一編 江戸の名残りをとどめる懐かしい東京弁九七〇語を収め、明治・昭和に日々を暮らした人々の生活の足跡を色鮮やかに集大成。二六〇〇円

西洋たべもの語源辞典 内林政夫著 食材・調味料・料理法の語源由来を知る。二九四〇円

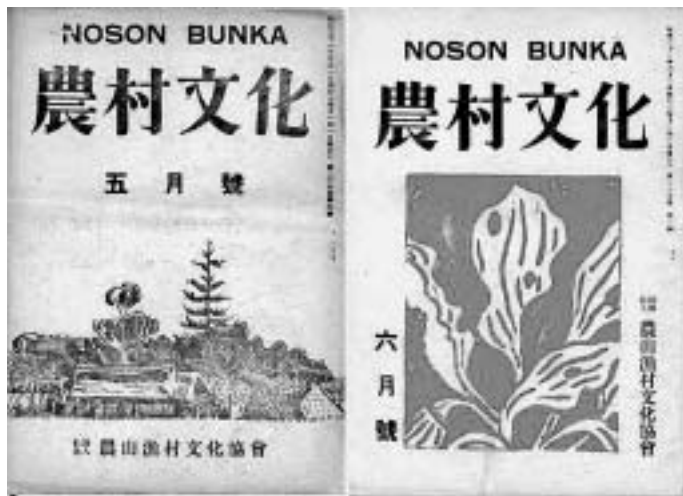
図解 ステージマジック入門 カネ・カタマ著 本格的にマジックを修得するための入門の書。一九五〇円

ハーブティバイブル ヴィクトリア・ザック著 生活を豊かにするハーブティ100種を紹介。二五〇〇円

JR第三全駅名ルーツ事典 村和夫著 全国各地五三三七の駅名を網羅し由来を解説。三二五〇円 価格には税別

東京堂出版
東京神田神保町1-17 ☎03-3233-3741

農家に学び、農家とともに歩む―「農村空間」の豊かさを満喫できる雑誌 「現代農業」の歩みと、「現代農業」の今



農文協発行の「現代農業」は、敗戦直後の復刊以降、二〇〇五年二月号で七〇〇号を迎える。それは、農家に学び、農家とともに歩んできた歴史であった。農家・農村の底力に支えられてきた「現代農業」は今、農家・農村から地域にむけ、都市にむけ元気を発信し、豊かな農業・暮らし・地域をつくる総合実用誌として歩み続けている。

「現代農業」の前身

「農村文化」復刊第1号

「農村文化」1946（昭和21）年5月号（ここから数えて「現代農業」は2005年2月号で700号となる）

「現代農業」の源は1行、発行が正常になった922（大正11）年には5月号からである。創刊された「農政研究」5月号では「農民民主小作争議などの社会問題 義化」を特集し、多くの議論する場として国会 革新的執筆者が顔を揃え、議員、農政記者、学者たち。再建農文協の歩みが大日本農政学会を組織し、機関誌「農政研究」民に役立つ文化運動をを進行された。その後「農村文化」を模索して、「農村文化」と改題。敗戦後を中心とする農村の読書の46年に再刊1号を発 運動を推進していった。

農家への直接 普及方式を採用

「農村文化」1949・50（昭和24・25）年の2冊49年春から、農家を巡る大きく変わった。浪江慶回し、直接農民の意見をの連載講座「肥料の上手聞き、購読をすすめる直な使い方」第1回も、50接普及方式を開始。この年新年号の第39号から始方式によって農家の求め、これをまとにまとるものは、いわゆる文化 めた単行本「誰にもわか評論ではなく、生産に関する肥料の知識」は、10万する「農業技術と経営」部という当時としては記であることが明らかに 録の売れ行きを示した。なり、「農村文化」誌は



「農村文化」から 「現代農業」へ改題

1960（昭和35）年11月号・100頁

当時、日本農業は曲の稲作農家・片倉権次郎が角が流行語になったの増収技術の掲載が大きっていた。61年「農業基本 な反響を呼んだ。このよ法」が施行され、農業の うな農業情勢の中で、「現代化」が宣伝された。畜 代農業」に改題。その後、産（養鶏・養豚・酪農・肥 「現代農業」は毎年1万育牛）の多頭飼育が叫ば 部以上の増部を重ね、読れ、規模拡大が進行した。者は東北・関東を中心に農家の意欲も高く、山形 全国に広がった。

大幅増頁で 366頁に

1969（昭和44）年10月号

この年発行部数は14万 反政策」が始まる。翌70部を超えた。182頁の（昭和45）年から主張欄雑誌では読者の多様な欲を設け、第1回の主張は求に込められなくなり、「近代化路線にまどわざ本文・グラビア頁を倍増れるな」であった。それし、カラー口絵を設け、以降、農家の自給を重視生活・農政ページを大幅し、栽培技術の面でも、に拡大した。農業技術・化学肥料や農薬などに依経営誌から家族の誰もが存する農家からの脱却を読める総合誌へと変わったのである。

この年から「水稲の減った。



全面カラー化へ

1997（平成9）年6月号・378頁

作物・家畜の姿や病害 除、「現代農業」は、自虫、田畑のようすはカラ 然の力を生かし、高齢者1写真でなければわかり や女性も楽しくでき、農にくいということから、村空間が豊かになるよう本文の全面カラーに踏み 農家の「小力技術」を切る。この号の巻頭特集 精力的に紹介している。は「天敵生かして小力防



「現代農業」は四つの 顔をもつ総合実用誌

こうした歩みを経て、 第三の顔は、販売・経営今、「現代農業」は四つ の実用誌。直売所や産直、の顔をもった、総合実用 観光農園や農村レストラン、農業応援団など、地誌になっている。

第一の顔は、農業技術の 域住民、都市民を巻き込実用誌。巻頭特集のほか、 んで経営を築く方法と事「イネ・水田活用」「野 例を豊富に紹介。

第二の顔は、暮らしの 第四の顔は、地域づくり産「畜産」「施設・機械 の実用誌。集落営農、地情報」の六コーナーで、元商店街や食品企業を力身体にふりなく、作物や を活かす農工商連携な自然の力を生かす農家の ど、新しいコミュニティ栽培法や作業の知恵を紹 報を豊富に紹介。

第二の顔は、暮らしの 農業と暮らしの総合実用誌。菜園づくりから、 用誌である「現代農業」豆腐、味噌、ドブコクな は、農家・農村から地域どの手づくり食品、薬草 都市にむけ元気など自分のできる健康法 を発信する、農業・農村まで、農家ならではの豊 の魅力満喫できる雑誌かな自給の知恵を満載。でもある。

農文協

700号記念号

2005年2月号
品種大特集
現代農業用語集
つき大増100頁

「現代農業」の記事の理解を深める、農家の技術・知恵が詰まった225語を解説。価格はいつもと同じ800円

農家とともに歩んで700号



土・肥料特集

2004年10月号

有機物マルチで土ごと発酵、アミノ酸を効かせる、簡単生育診断法、竹肥料はか



落ち葉いまどきの活用

2004年11月号

堆肥づくりは大変。省力土つくり、育苗・播種・定植に、無限の恵みを活かす新発想



おいしいご飯

2004年12月号

米屋、農家、直売所：炊き方、保管法などご飯をおいしく食べるプロの知恵と技



大豆の「健康力」！

2005年1月号

健康食として広がる大豆。肥料としても様々な効果。最新の健康科学と加工品の作り方

現代農業

「現代農業」は農家とつくる雑誌だから、栽培技術の工夫、暮らしの知恵、そして農村の魅力を満喫できます。

定価800円（〒1200円）
年間購読料9600円
（前払いで送料無料）

七〇〇号記念、二〇〇五年二月号「品種選び特集号」に大増頁して贈る

「現代農業」用語集

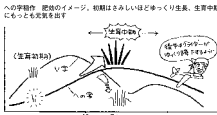
農家の技術・225のキーワード

農家の技術や知恵をより豊かに理解する一助に

稲作の用語

栽培体系

へる字作
へる字作は、稲作の基本的な栽培体系の一つで、水田で稲を育てる方法です。水田には、水が溜まるように作られており、稲の根が水を吸い上げることで成長します。この栽培体系は、稲の生育に最適な環境を提供し、高収量を達成するための重要な要素です。



現代農業2004.2

稲作の用語

へる字作
へる字作は、稲作の基本的な栽培体系の一つで、水田で稲を育てる方法です。水田には、水が溜まるように作られており、稲の根が水を吸い上げることで成長します。この栽培体系は、稲の生育に最適な環境を提供し、高収量を達成するための重要な要素です。

現代農業2004.2

「現代農業」用語集より。稲作の用語のページ

身がつくる雑誌です。農家が自然や作物・家畜とのつき合いのなかで磨きあげてきた技術に学び、これを記事に表現し、読者に届ける。農家の技術や知恵を、どう表現したか、読者の皆さんによく伝わるかを考えながら、「現代農業」は、技術や作業に、自立が課題となる時代に、「現代農業」は、二〇〇五年二月号で七〇〇号を迎えました。

「小力技術」の多様な用語を網羅

低温発酵、戻し堆肥、根まわり堆肥、石灰追肥、苦土の積極施肥、流し込み施肥、糖度計診断【自給肥料・自給資材】米ヌカ、フスマ、クズ大豆、おから、茶ガラ、魚肥料、生ゴミ、モミガラ、ソバ殻、落ち葉、竹肥料、緑肥、雑草緑肥、天恵緑汁、鶏糞、豚糞、牛糞、家畜尿、下肥、草木灰、木炭、竹炭、モミガラくん炭、木酢液、魚腸木酢、竹酢、モミ酢、柿酢【化学肥料・ミネラル資材】

【土・肥料の基礎用語】
●防除の用語(略)
●資材・機械の用語(略)

●基本の用語
小力技術、不耕起・半不耕起、土ごと発酵、土着菌・土着微生物、海のミネラル、菌体防除・米ヌカ防除、酢防除、自然農薬、土着天敵、ただの虫、景観作物、自家採種
●稲作の用語(略)
●野菜・花の用語(略)
●果樹の用語(略)
●畜産の用語(略)
●土・肥料の用語
【土づくり・施肥改善】
表面・表層施用、有機物マルチ、堆肥マルチ、土中ボカシ・土中マルチ、ボカシ肥、化学肥料ボカシ、完熟堆肥、中熟堆肥、未熟堆肥、放線菌堆肥、

「小力技術」とは、「自プランツ」など、高齢者や女性を活躍することで、や女性が農業の中心を担う時代になって、小力技術が次々と開発されています。小力技術は定年帰でもらう場合は、不思議な農など新規就農者にもむとその作業がただラクに命空間を豊かにすること物が丈夫になったり、味につながる技術です。

「用語集」を検索に生かして、豊富なヒントを得る
ルーラル電子図書館

今なら1週間、100頁まで、無料体験

「現代農業」用語集「事を収録」や、「農業技をだし、農家の多様な着の編集にあたって、編集術大系」データベースを想や実践をみていくと、部では「ルーラル電子図大いに活用しました。取用語の意味がどんどん深がでます。

▼「無料体験」のお申し込みは葉書で農文協へ。



「現代農業」用語集」収録の用語から記事を調べる

「ルーラル電子図書館」の検索用語集を使うと便利

「検索用語集」の中の「土壌・肥料の用語」の「土壌微生物・生物性の用語」。○で囲んだのは、今回の「現代農業」用語集」で取り上げた用語です。この中の「土着菌」をクリックすると…

「土着菌」関連の記事一覧がでてきます。この中の記事を見ると…



米ぬか
とことん活用読本



別冊 現代農業

炭

とことん活用読本



モミガラ、せん定枝、間伐材、はびる竹林…材料は身のまわりにたくさん。炭の効果と活用方法、簡単にできる炭・モミガラくん炭の焼き方まで、丸ごと一冊に。

●1200円

木酢・竹酢・モミ酢
とことん活用読本



作物の活力を高め、土や葉面の微生物を元気にし、病害虫を抑制。ニンニクやトウガラシ、魚のアラなどを混ぜれば、さらにパワーアップ。農家の知恵と工夫を総結集。

●1200円

これぞ農家の自給の底力！来年も痛快にお届けします！
「現代農業」各コーナー、2005年へ向けてのメッセージ

暮らし

身近なアイデアが目白押しこのコーナー。今年は連載が充実。

目玉は小池手作り農産加工所の技をあばく「教えて小池さんのアレもコレも」。小池さんの百戦錬磨の経験にもとづくコツを披露。

新鋭ドコロは操体法とテーピングがドッキングした「操体テープで痛どりと」。テーピングした人々が驚く不思議な現象を披露。

地域・経営

新年号では、農家から問題視する声があがっている斑点米の一等米基準について特集。カメラミシの被害でできる斑点米は、流通過程で色彩選別機という機械で除かれるので消費者には馴染みがなく、この基準の影響でイネの穂が出てからの減農薬がなかなか進まないこと、一等米と二等米の間につく価格差が正米にもかかわらずについて問題提起した。

稲作・水田活用

台風・冷夏・高温と不安定な気象が続いています。食味アップはますますの課題ですが、こんな天候の続く中で単にチッソを減らせればいいというものじゃない。大好評、赤木さんの「へ」の字稲作の連載に代表されるような、イネ米をつくるきようとしておいしく米をつくる技術を追究します。

種もみ処理、田植え、追肥、

野菜・花

「野菜村」(茨城県協和町)にとつての土壌診断・生育診断は、与えたミネラルが作物にきちんと吸われているかどうかの確認作業。その結果をもとにミネラルリッチな野菜を作る(詳しくは一月号)。二〇〇五年は土壌診断や生育診断の上手な活用仕方を継続追究。いっぽう、植物とついでに、光・水・風・温度・湿度・土質・土壌の光

な健康法
三月号からは一五〇種以上の花と野菜を作りまわす秋田の葛薙さんの菜園の工夫を紹介。痛快フラック栽培の胸がすくような思い。今後目からウロコが落ちまくり!! な工夫を紹介。

小池さんのトレッシングづくり

高齢化・過疎化など農村のマイナス面ばかりが一般に強調されるが、地域の自立に向けた新しい動きが生み出されているのも最近の特徴。今年、注目してない。むらに暮らす人の立場・視点から、経営、機械、世の中を見るのが「コーナー」の方針。

田に生き物を戻す魚道

収穫、乾燥調製などの作業の作業の時間を減らす工夫も時期ごとに紹介。

雑草対策は、米ヌカ除草に海のミネラル力を組み合わせる効果に注目です。

度など
光合成
を左右
する事
柄を取
り上げ
なが
が、読
者の皆
さんと

一緒に勉強していきたい。新連載「アスバラガスをつくりこなす」(写真・イラスト・文)

果樹
果樹は植えてから果実を成るまでに時間がかかるのが難点。しかし、今度の一月号で紹介したブルーベリー、養液ポット栽培なら、一年目から果実を得ることができる(写真)。そのヒミツは新増地にあるのだが、記事に登場する愛媛県北条市石井巖さん的一年目の売り上げはなんと三反四〇〇円! なんと「一〇年目からもうけるので

山・特産
一月号「土が腐って根が傷んでいる!」茶園の土を掘り掘てみた」写真には、昔から生産現場でしばしば語られていたことについて、本当のところをどうなっているのかを確かむ記事。実際に掘ってみたら、は語られていた通りの状態だった。

それが果たして全国的に共通する現象なのか、どのようなくしくみで起こっているのか?

畜産
多発する病障害対策、給餌糞尿処理作業の省力、機械の整備などの経費低減、消費者の心の高まりなどから、放牧が注目されている。家畜のストロベリー牧場、自然畜が備え力や地域、家族力が活かせる。一月号から始まった新連載「高泌乳放牧」では、オーストラリア在住のサトウさん、リック川辺さんが、すでに多量の酪農で成果を上げています。泌乳牛対応の放牧技術につい

機械
機械や道具なしには農業はかえられない。農家が使う機械は高価なものが多いが、それを自分の手足として使えば、安いの、安い中古品を生かす方法、身のまわりの廃品を利用して作った自作の機械などを毎号紹介している。農家の自作機械の

[illegible]

「若いもんがもつたらイサービ
いて、止めちやうた。」れ、時に
め、それうちの父ちや。」い。上
やつて来た。
「七老のお年寄り、は農業いま
生業としてきた方が多
々です。」
「現代農業」はその
々の生活体験や残された
力を引き出して、くれ、
なりハビよりも生
意欲をよみがえらせる
さきつけになって
ます。

展させる立場からの
いに共感。安心して注
北海道 小学校教員 矢口

「ち加工までの一連の取は、現代農
みを、子どもたち楽
く学習しています。今
は森林学習で炭焼き体
多くなりました。これら
多くの取組みの中で、
読書が「現代農業」で
ることは申すまでもあ
りません。

「このように、手にとつ
楽しい、すぐに役立つ
に、農学部における教
ももちろん、農業の農
研究にも、大学で農
現場からのフィードバ
クは不可欠である。

「現代農業」には農学
で基礎的な教育研究を
者、が忘れがちな現場
雰囲気や情報があふれ
る。もちろん、こ

場がわか
りはない
とも農学
研究と農
日々見直
ことは問
「農業」を
文協とい
社が出し
な良質の
ができる

「貸し立て」で活用された。物持ち帰る方、た記事をめくすのだけ方や郷事なども話題大いに役立って

近々の公民館など近々場所に出かサービス。

情報に、
利用
口 文明

農業の姿勢が、(食)を守り発立場から情報をいるというこという視点から先進情報ですが教育に携わっても、大いに共感し活用できるのだ。これからも「業」の充実・発に願っておりま

敬一郎

い。が、少なく部における基礎業との関係をる手助けになる。違いない。

ひとつ。「現代購読すると、農う不思議な出版ているさぎま本に出会うことである。

馬博士の野菜教室

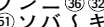
8巻 春・夏・秋・冬 各2巻
各53分・各6,000円
4巻 春・夏・秋・冬 各1巻
各105分・各12,000円

野菜の旬は？その栄養価は？上手な選び方、食べ方は？保存法は？テレビなどで活躍する野菜博士・相馬晴先生が、おススメ旬野菜を易しく楽しく紹介。企画・発行・NHKソフトラウエア

●揃価48,000円

てあそぼう 門絵本シリーズ

男驚き、喜び、食べる楽しさを育み、料理、加工、工芸から歴史までイラストでわかりやすく上製



学校図書館出版賞特別賞
受賞、産経児童出版文化賞推薦（土の絵本）

源活用

●各 8,900円
ウメ①乳牛②ミカン③アヲ④フ⑤
ワ⑥乳牛⑦ネギ⑧

加工工総覧

農林食品起業のための完全マニュアル。地場産品を活用した製造・販売・経営の実践的引き寄せ。購入者には毎年最新の改訂追加情報をお届けする加算式出版物 全12巻

●15,000円（直販のみ、分売不可）

注目記事

米粉パン、国産小麦パン、固くならない餅、海洋深層水豆腐、生しい豆腐、莞仕込み琉球もみ酢、チノズボエ 活用法、必ずつながる10割は水回

【作業内呈】農文協DGC加工

生命の水

炭に夢中

炭に夢中

いろいろなものが、素材のよさ
 かわともとの目販の油はヘキサ
 わった複雑系のま生きた油。いい
 近い分、病虫害物質で抽出して
 つつ。キユウリ的に精製して
 イ、ネギとスイもとの油に
 トとバジル、ダあつた栄養分や
 ミカンとナクままでかなり
 ヤ他……、一緒に
 火がついた！

おい！
 ご飯

がそのま
 っぼう
 ンという
 っから徹
 つくられ
 風味・コ
 っすく
 取除か
 そうだ。

20年前から愛読
 横浜でも購読してい
 食品企業の開発担当
 リーマで、ネタに困
 と読み、枕元で読み、
 年帰郷の夢を追っ
 新製品開発でも役
 つ。焼きそばは製造
 冬のキ、ベツの違
 芳香、味も異なる
 然。新製品の販売

宅老所「太

いい、顧客も喋り易い。地方では兼業農家も多く、一農場が食卓まで一掃するを見て聞いて読んで体験を定しているから、無機有機肥料、農薬、農作物等の専門用語が出てきても抵抗感がないのは、現代農業の購読のメリットと思う。その周辺を知っているのは、食品の開発者が原料や家庭は得難い情報である牛、鶏、果

「農業」

渡辺 恵子

注 J オイルミル

http://www.j-oil.com/ ホットプレー

用「はねない油ホ

用「デリシ」を開発。

家畜の普及という専門外

品を生み出した。

「農

食卓で」の体験農

食育、加工食品工場

切実な次第である。

首都圏に「農場

だ

ま

お

漬

9 鍋

10 鍋

別巻

VIDEO
クリップ

子

1 な

2 子

3 子

4 子

5 子

6 子

7 子

8 子

9 子

10 子

11 子

12 子

13 子

14 子

15 子

16 子

17 子

18 子

19 子

20 子

21 子

22 子

23 子

24 子

25 子

26 子

27 子

28 子

29 子

30 子

31 子

32 子

33 子

34 子

35 子

36 子

37 子

38 子

39 子

40 子

41 子

42 子

43 子

44 子

45 子

46 子

47 子

48 子

49 子

50 子

51 子

52 子

53 子

54 子

55 子

56 子

57 子

58 子

59 子

60 子

61 子

62 子

63 子

64 子

65 子

66 子

67 子

68 子

69 子

70 子

71 子

72 子

73 子

74 子

75 子

76 子

77 子

78 子

79 子

80 子

81 子

82 子

83 子

84 子

85 子

86 子

87 子

88 子

89 子

90 子

91 子

92 子

93 子

94 子

95 子

96 子

97 子

98 子

99 子

100 子

101 子

102 子

103 子

104 子

105 子

106 子

107 子

108 子

109 子

110 子

111 子

112 子

113 子

114 子

115 子

116 子

117 子

118 子

119 子

120 子

121 子

122 子

123 子

124 子

125 子

126 子

127 子

128 子

129 子

130 子

131 子

132 子

133 子

134 子

135 子

136 子

137 子

138 子

139 子

140 子

141 子

142 子

143 子

144 子

145 子

146 子

147 子

148 子

149 子

150 子

151 子

152 子

153 子

154 子

155 子

156 子

157 子

158 子

159 子

160 子

161 子

162 子

163 子

164 子

165 子

166 子

167 子

168 子

169 子

170 子

171 子

172 子

173 子

174 子

175 子

176 子

177 子

178 子

179 子

180 子

181 子

182 子

183 子

184 子

185 子

186 子

187 子

188 子

189 子

190 子

191 子

192 子

193 子

194 子

195 子

196 子

197 子

198 子

199 子

200 子

201 子

202 子

203 子

204 子

205 子

206 子

207 子

208 子

209 子

210 子

211 子

212 子

213 子

214 子

215 子

216 子

217 子

218 子

219 子

220 子

221 子

222 子

223 子

224 子

225 子

226 子

227 子

228 子

229 子

230 子

231 子

232 子

233 子

234 子

235 子

236 子

237 子

238 子

239 子

240 子

241 子

242 子

243 子

244 子

245 子

246 子

247 子

248 子

249 子

250 子

251 子

252 子

253 子

254 子

255 子

256 子

257 子

258 子

259 子

260 子

261 子

262 子

263 子

264 子

265 子

266 子

267 子

268 子

269 子

270 子

271 子

272 子

273 子

274 子

275 子

276 子

277 子

278 子

279 子

280 子

281 子

282 子

283 子

284 子

285 子

286 子

287 子

288 子

289 子

290 子

291 子

292 子

293 子

294 子

295 子

296 子

297 子

298 子

299 子

300 子

301 子

302 子

303 子

304 子

305 子

306 子

307 子

308 子

309 子

310 子

311 子

312 子

313 子

314 子

315 子

316 子

317 子

318 子

319 子

320 子

321 子

322 子

323 子

324 子

325 子

326 子

327 子

328 子

329 子

330 子

331 子

332 子

333 子

334 子

335 子

336 子

337 子

338 子

339 子

340 子

341 子

342 子

343 子

344 子

345 子

346 子

347 子

348 子

349 子

350 子

351 子

352 子

353 子

354 子

355 子

356 子

357 子

358 子

359 子

360 子

361 子

362 子

363 子

364 子

365 子

366 子

367 子

368 子

369 子

370 子

371 子

372 子

373 子

374 子

375 子

376 子

377 子

378 子

379 子

380 子

381 子

382 子

383 子

384 子

385 子

386 子

387 子

388 子

389 子

390 子

391 子

392 子

393 子

394 子

395 子

396 子

397 子

398 子

399 子

400 子

<

「子ども料理教室」のすずめ方

なぜ料理を体験させるの？
 ともが主役の料理の基本
 感をすべての本物料理体験
 S全巻 DVD 全1枚
 修・坂本廣子

祭りと行事のごちそう 3000

のすずめ方

子ども料理教室

なぜ料理を体験させるの？
 ともが主役の料理の基本
 感をすべての本物料理体験
 S全巻 DVD 全1枚
 修・坂本廣子

室 0 円 | 理 ん
 の余みが理児
 び年、強を体
 0 円

来の豊かなを、どんなに（3月号）。落ち葉など
免雑し始めたからです。でも生かして肥料もつくり
農家昔から何でも。11月号、油糧作物
育てることはもちろん、田畑で作物を物をつくつては「地あ
まら」もしはる（9月号）
まわりの山や自然のこと……。日々の営みすべて
も全部把握して、季が自然とまよく折り合つて
即こにその恵みをいたで、そのこと自身が暮
二〇〇四年巻頭特集
ピックアップ
1月号 もつと
使えるぞ！炭
常生活の中で炭がちゃんと
としたブームだと、農家
の脱炭、湿度調整、ご飯
利用にも無限大の能力

あいの技術が、今、町の底力となつてゐる。人々も熱心に求められて、記述されてゐる時代になつてしまふ。農家のほうもパワー全開。忘れてかけていた本来の豊かさを、今の時代にも合つた形で再発掘し始めたようである。炭があると根張りがよくなる。微生物がたぐよくなる。炭で太陽熱を集めてハウスの保温に使う。調湿効果がある。そして、沼沢に役立ててゐる……炭は農家の自給自足の代表。モミガラク

「……」とうなるような
を、痛快にお届けす
もりです。一月号の
特集「身体にも目畑
い、大豆の「健康力」！」
さっそく大好評！

も大丈夫。失敗して
混じってもそれがま
い。ミネラル効果の
炭ができる。

月後半、ちよつと遅
せん定をしたブドウ

5月号

どのウリ
さん出し
で、なか
「ゴーヤ
一杯で、
効く！！」
議な力が
良しの農
恵みをふ
チャンス
というや
も竹水や
メーブル
いろんな
法を紹介

[illegible]

壊消毒剤
なシカ
うだ。
「ぶら」
ついた
とは聞き
もしな
エゴマ・
キ……な
を、「現
う呼ぶ。
に本当に
も香りも
違の。調
そのは
は原料
から続く

ご飯のうまみは、先ず表層部、炊きたてのご飯表面でツヤツヤに光る部分にあるのだにしろだ。「なるべく白いおのほうがおいい」は、ずと精米のときき削り穀

農家がつくる雑穀

「現代」

「農場から」
食品開発
株式会社

静岡の生家は江戸居

「現代農業」読者
食卓まで」の得難
先と「現代農業」
オイルミルズ開発担当
「現代農業」読者
食卓まで」の得難
先と「現代農業」
オイルミルズ開発担当

ふるさと

和初の料理
カラ写真で再
その地ならでは
品一品を、暮ら
「物語」ととも
国五千人の古老
細やかに聞き書
解説・奥村彰生
●A5判・
各2500
揃価53000

家庭料理

日本人の食卓と暮らしの原

理別

なれずし
せごはん
炊おこわ
わうどん
は

16味噌の豆腐
15乾物のお蔵
14冬のおかず
13秋のおかず
12夏のおかず
11春のおかず

【テーマ別編】



納豆 00円 上製 00円 風景 理を 現。の しに 全の から き。

2004年から2005年へ
「現代農業」編集部より
最近の「現代農業」は、だいたり、それをまた加したたわけです。
元氣です。なぜかという工したり……。炭もやく。そんな農家の自給の知

に恵まれ、大豊作かと思へば台風被害で一転不作に。野菜も果物も被害が大きくて大変な年でしたが、そんなときこそ農家はしぶとい。二〇〇五年

て販売中。
現在、化粧品会社も
化して、高級化粧水
名な「ヘチマ水」も
の樹液だ。ヘチマ
りすること
北海道の
ン大産地で

草が抑えられ、敵が増えたり、不安も広がって今、どうやら「地に勝ち目あり!」

「あぶら」がなくなつて、ご飯が
「デンプンのかたまり」に近づいてしま
う。精米は白くしすぎない

ミ 2月号 品種大特集
 厩 4月号 有機物でマルチ
 た 6月号 減農薬大特集
 ま 7月号 「商品化」術に
 磨きをかける
 こ 8月号 ミミズはスゴイ

いま、食
考える

を

◎注文は (社)農山漁村文化協会 〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 ☎03(3585)1141 FAX.03(3589)1387 (支 部)札幌 ☎011-271-1471 仙台 ☎022-262-5804 小山市 ☎0285-27-3047 長野市 ☎026-235-3427 名古屋 ☎052-571-3408 岡山市 ☎086-231-2693 福岡市 ☎092-282-8550 価格は税込

ご注文は 農文協 〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 ☎03(3585)1141 FAX.03(3589)1387 URL=<http://www.ruralnet.or.jp/> 価格は税込

月刊 現代農業

●定価800円
年間9600円



★安全安心の作物づくり、農家の加工・直売・産直、食農教育、農都交流など農と食の今を伝える総合誌。A 5 判

2005年1月号 特集・大豆の「健康力」！

2004年12月号 特集・おいしいご飯！

2004年11月号 特集・落ち葉 いまどきの活用術

2004年10月号 土・肥料特集

2004年9月号 特集・「地あぶら」に火がついた

増刊 現代農業

季刊●定価900円
年間3600円



★自然から人間へ、農村から都市への呼びかけ…農的暮らしによるライフスタイル革命の動きを全国から報告。季刊、A 5 判

2004年11月号 なつかしい未来へ

2004年8月号 おとなのための食育入門

2004年5月号 わが家と地域の自給エネルギー

2004年2月号 土建の帰農

2003年11月号 団塊の帰農

21世紀の日本を考える

（食料・農業・農村）
季刊●定価400円 年間1600円



★「農村空間」に立脚して農都両棲、定年帰農など人生80年時代のライフスタイルを提言。呼びかけ人・内山節、川勝平太氏ら。A 5 判

第27号・2004年11月号

特集・新たな「食料・農業・農村基本計画」への提案

第26号・2004年8月号

特集・環境と調和した農業農村整備

定期購読受付中

一冊読んでみませんか？

農・食・教育・暮らし…

農文協の12の雑誌

農文協 〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1 FAX 03(3589)1387

●東京大手町「農業書センター」にてバックナンバー展示販売 TEL 03(3245)7647

農村文化運動

季刊●定価400円 年間1600円



★「農」の立場から、自然と人間の対立関係の克服と新しい地域形成の道を探る、農家や研究者の交流誌。A 5 判

174号・2004年10月号

特集・地域からの教育改革

173号・2004年7月号

特集・「地域づくり」と「ほんもの体験」

食文化活動

年2回●定価400円 年間800円



★食を軸に、領域を越えた健康・福祉・教育の地域連携活動を推進する食育情報交流誌。A 5 判

38号・2004年9月号

特集・食育の新しい実践手法

37号・2004年3月号

特集・地域に根ざした食育コンクール2003

vesta

季刊●定価750円 年間3000円



★古今東西、食生活の背後に広がる自然と人間、人間と人間の関係に迫る食文化誌。発行・味の素食の文化センター、B 5 判

No.56・2004秋

特集・おやつ・お茶うけからスナックまで

No.55・2004夏

特集・オリンピックと食

住む

季刊●定価1200円 年間4800円



★住まいは住む人、家族の生き方の表現。身の丈に合った普段着のような家造る／住まうための実用&文化誌／発行・泰文館、A 4 変形判

12号・2005冬

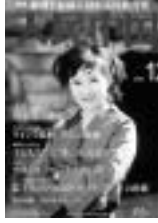
特集・古くて、新しいもの。

11号・2004秋

特集・食べる場、つくる場。

人民中国

月刊●定価400円 年間4800円



★中国現地編集の日本語雑誌。最新の社会、経済、文化、芸能の話題から自然、伝統の物産、民俗や連載読物までバラエティに富んだ内容。A 4 変形判

2005年1月号

特集・伝統が息づくチベット族の踊り

2004年12月号

特集・経済と伝統に揺れる民族音楽

食農教育

年7回●定価800円 年間5600円



★「総合的な学習の時間」の総合誌。地域と連携した深い学習を実践から追究。A 5 判

No.38・2005年1月号

特集・ふるさとを育てる

No.37・2004年11月号

特集・農家に学ぶ「いのちの授業」

初等理科教育

月刊●定価700円 年間8400円



★実践例豊富な小学理科の総合専門誌。子どもの理科離れに危機感をもつ仲間たちの情報交流。編集・日本初等理科教育研究会、B 5 判

2004年12月号

特集・発展的な学習のアイデア

2004年11月号

特集・「問題解決」の原点

技術教室

月刊●定価720円 年間8640円



★「ものづくり」から社会や生活を見つめ、生きる力を育てる教育を追究。日本唯一の技術・家庭科専門誌。編集・産業教育研究連盟。A 5 判

2004年12月号

特集・ねらいを明確にした一コマの授業

2004年11月号

特集・困難な状況を切り拓く―第53次全国研究大会

保健室

隔月刊●定価700円 年間4800円



★保健室だから見える、教室ではわからない子どもたちの本当の姿。養護教諭からの発信。編集・全国養護教諭サークル協議会。A 5 判

No.115・2004年12月

特集・知らないと怖いケータイ・ゲーム脳

No.114・2004年10月

特集・からだ・命を守る「食」

農文協雑誌・定期購読申込み書

年 月 日

□欄に✓印をお書き下さい。

月刊現代農業	☐	増刊現代農業	☐	21世紀の日本を考える	☐
農村文化運動	☐	食文化活動	☐	vesta	☐
住む。	☐	人民中国	☐	食農教育	☐
初等理科教育	☐	技術教育	☐	保健室	☐

お名前(フリガナ)	Eメールアドレス
電話	FAX

ご住所（〒 — ）

定期購読申込みのご案内

●確実に手元に届く定期購読

＊所定の事項（お届け先＝住所・氏名・電話番号、購読開始号）をご記入のうえ、FAXか葉書・封書にてお申し込みください。＊最寄りの書店からの購読をご希望の場合は、書店名をご指定ください。＊バックナンバーのご注文も承ります。内容はルールネット<http://www.ruralnet.or.jp/>をご覧ください。

●お支払いは口座引落としが便利です

＊雑誌の代金は、1年ごとの〈前払い〉でのお支払いをお願いしています。＊口座引き落としか、郵便振替でのお支払いをお願いします。＊口座引落としをご希望の場合は、手続き用紙をお送りします。

●契約更新は不用、継続送付いたします。

当会の定期刊行物は予め購読終了時期を定めていません。1年目以降にご購読を中止されるときは、ご連絡ください。代金の切れる号での中止となります。

送料が無料になる通販書店「田舎の本屋さん」

＊入会者は送料が無料になる書籍・ビデオの会員制通販サービスです。＊農文協以外の本でも、日本で一般流通している本が購入できます。＊年一回の「農業書総目録」「農文協図書目録」や、毎月の出版情報紙「出版ダイジェスト」などお送りします。

700号
記念懐かしい執筆者、おなじみの執筆者
時代を拓いた「現代農業」の農業書

稲作

写真集 井原豊の

への字型イネづくり



井原豊著 「昭和の鬼才」と謳われた農家の省力・減農薬・低コストで倒れない革命的稲づくり。従来の稲作との違いを、生育の特徴と育て方のポイントから豊富な写真でわかりやすく解説。●1430円

無限に広がるアイガモ水稲同時作

古野隆雄著 アイガモの除草・害虫防除・養分供給効果に浮き草アブラを組み合わせる水田の生産力を高める。●1950円

除草剤を使わないイネづくり

稲葉光園（民間稲作研究所）編 20数種の抑草法の特徴と、発生雑草の発芽・生育特性に合わせた選び方。●1950円

健全豪快イネづくり

薄井勝利著 成苗・疎植・超深水・中期重点施肥を基本に、稲の生長生理を踏まえ安全・良食味・多収を実現。●1800円

野菜

60歳からの小力野菜づくり



水口文夫著 金、手間、無理をかけないでいいものが穫れる。残渣はすべて畑に還元、少量堆肥の根まわり施用、機械移植：作業をラクにするポイントを完全解説。●1890円

家庭菜園ビックリ教室

井原豊著 狭い家庭菜園で周りも驚く高品質野菜作り。無農薬を目指すマル秘技術を詳しく図解で紹介。●1530円

トマトダイレクトセル苗づくりこなす

若梅健司著 直根・細根の力を活かし、省力・低コスト・多収を実現するダイレクトセル苗、稚苗、直播栽培。●1850円

ハウスメロンをつくりこなす

若梅健司著 長年の経験から栽培の着眼点を、茎葉、果実、根とのバランスから実践的に説く。●1630円

高風味・無病のトマトづくり

養田昇著 全国野菜園芸技術研究会会長をつとめた著者が、自らのトマト栽培50年の蓄積された技術を披露。●1530円

アスパラガスの多収栽培

久富時行著 立茎技術による春夏連続どりは、旧来の栽培を一新。簡易ハウス利用でだれでもできる。●1470円

べたがけを使いこなす

岡田益己・小沢聖編 不織布、寒冷紗、ネット類の特性とべたがけ下の気象、失敗しない使い方を集大成。●1890円

果樹

高糖度・連産のミカンづくり

川田建次著 切り上げせん定とナギナタガヤ草生栽培を軸に省力低コストでかなう隔年結果脱出の実践技術。●1700円

ブドウの早仕立て新短梢栽培

小川孝郎著 早期結実させ大玉系の高品質果も安心な短梢栽培。明解な枝管理や草生栽培など、実際に図説。●1950円

ナシ・幸水をつくりこなす

大友忠三著 施肥、剪定、摘果の改善（玉肥の施用、芽かきの中止など）を軸に、成木期の新技術体系を提示。●1890円

土づくり・防除

土着微生物を活かす



趙漢珪著 市販の微生物資材より強力。土着菌ブームを巻き起こした本。山・竹林・稲などにすむ微生物でつくる肥料、天恵緑汁、漢方栄養剤等を栽培・飼育に活用する技術。●1630円

新しい土壌診断と施肥設計

武田健著 5つのキーになる数値による実践的な土壌診断法と施肥設計、良質堆肥のつくり方と利用法を公開。●2100円

発酵肥料のつくり方・使い方

薄上秀男著 連作障害・病害虫に強い作物を育て、品質向上まがいのなし！発酵化のつくり方・使い方も。●1630円

新版 ピシャッと効かせる農薬選び便利帳

岩崎力夫著 農薬をムリ・ムダ・ムラなく効かせる減農薬防除法を指南。約200農薬・100病害虫を解説。●1940円

畜産

増補版 自然卵養鶏法



中島正著 長年の実践を大成した自然卵養鶏のバイブル。まがい物と本物のちがい、消毒・有精卵か無精卵か、卵価の設定、発酵飼料や緑餌の意味など現代の課題にも応える。●1600円

マイペース酪農

三友盛行著 経費をかけない経営と本当の意味での省力（小力）を実現させ、所得率の経営のノウハウを公開。●1800円

農家経営

60歳からのジョイフル農業



小沢一郎著 三世同居して青色申告する利点、保険・建物共済の見直し、家族経営協定の勧めなど、「小さな家族経営農業でも豊かに生きられる」方法を経験から説く。●1500円

農家のインターネット産直

富田きよむ著 実際家が明かす農家の特色を生かした「売れるホームページ」企画・製作・運営の秘密。●1650円

「食」業おこし奮闘記

藤森文江著 農村女性起業の先駆者が商品開発、保健所の許認可、加工所建設、会社作りなどをあまざす公開。●1600円

健康・食べ物

万病を治せる妙療法



橋本敬三著 体を痛くない快適な方へ動かし体の歪みを取り、頭痛、肩こりから筋ジストロフィー、自律神経失調症など現代の難病まで治療する操体法の基本哲学と実践。●1230円

自力整体法の実践

矢上裕著 病院や整骨院に頼らず「自力」で背骨や関節のすき間を広げて老化予防。実技用音声CD付。●1650円

誰でも打てる十割そば

大久保裕弘著 お年寄りや女性が薬に失敗なく十割そばを打てる「家庭派・大久保流」の革命的そば打ち法。●1100円

農文協編

米ヌカを使いこなす



今や価格が高騰するほど引つ張りダコ。田畑にまくだけで驚きの除草、食味向上効果。ボカシ肥、秋・春施用、半不耕起栽培による土着菌強化で効果を高める。●1700円

ボカシ肥のつくり方・使い方

有機質に土を混ぜて発酵させ根の近くに施すボカシ肥。減農薬・高品質の強力な助っ人の全て。●1380円

木酢・炭で減農薬

減農薬、高品質の期待の資材。市販品の選び方、自分で作る法、つかい方まで一冊にまとめた。●1430円

水田の米ヌカ除草法



米ヌカ除草法で田んぼの土や生物世界がどう変わり、いかにして雑草が抑えられるのか。米ヌカの除草効果を実践例から解き明かし、効果を上げるためのコツを解説。深水・ジャンボタニシ活用などの組み合わせも紹介。45分。●10500円

土着菌でボカシ肥づくり



育苗器活用で大量生産。稲作にもタツプリ使用。竹やぶや田畑の強力土着菌で失敗しないボカシ肥づくり。野菜も稲も極上品質、無農薬栽培。30分。●6300円

べたがけと溝底播種



真冬に極上の菜っ葉がとれる！不織布、ネット、寒冷紗と溝底播種の組み合わせで、防寒・防暑、防虫効果を引き出す栽培法。39分。●6300円

ビデオ版・現代農業

農文協

●食と農の4大データベース搭載！ <ルール電子図書館>会員募集中！：http://lib.ruralnet.jp

〒107-8668 東京都港区赤坂7-6-1

TEL.03-3585-1141

FAX.03-3589-1387

http://www.ruralnet.or.jp

■地方事務所

北海道（札幌）011（271）1471

甲信越北陸（長野）026（235）3427

中四国（岡山）086（231）2693

東北（仙台）022（262）5804

東海近畿（名古屋）052（571）3408

九州沖縄（福岡）092（282）8550

関東（小山）028（27）3407

（2004年12月現在 価格は税込）